施設管理

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

	事務事業名	市営住宅維持管理事業	担火	課 名	都市計画課
_	予算事業名	市営住宅維持管理費	当部	係 名	建築住宅係
1	事 業 区 分	自治事務	署	電話番号	0765-23-1031
基本	# # HI IRI	開始年度 昭和29年 終了年度	予	会 計	一般会計
平項	総目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち	算	款	土木費
目	合 政 策 名	7 魅力ある都市基盤の充実	科	項	住宅費
	計 施 策 名	17 住宅対策の推進	目	目	住宅管理費
	画 基本事業名	17-2 市営住宅の整備	市目	民協働の状況	協働になじまない

市営住宅の入居に関する管理業務及び施設の維持管理業務。 ・入居の受付、審査、決定等の事務、家賃の算定、家賃収納、滞納徴収、入居者トラブル苦情処理等の入居に関する管理業務。 ・給水施設・浄化槽の法定検査、除草・樹木剪定、排水管清掃、雨漏り水漏れ修理、設備器具の故障修理、退去後修繕等の施設維持管 事業概要 理業務。 対 象 市営住宅の入居者、家賃の算定・収納、滞納徴収業務 段 ・予算内で施設の修繕・管理委託を行う。 (活動指標) ・適切な催告を行う。 ・市営住宅を適切かつ公平に管理し、入居者が安全で快適な生活を送れるようにする。 ・市営住宅使用料の滞納を減らす。 (成果指標)

	指標名単		指標名 単位 <u>24年度</u>				25年度					
			中亚	計画	実績	計画	実績	達成率	計画			
	活	① 年間修繕依頼件数	件	143	140	135	124	91.9%	135			
3	判指	② 家賃調定額	千円	84, 378	84, 516	83, 363	84, 268	101.1%	83, 000			
雅		3										
倧	成田	① 修繕件数	件	140	137	135	124	91. 9%	135			
	果指	② 家賃収入額	千円	81, 533	81, 718	81, 300	81, 077	99. 7%	80, 000			
	標	③ 収納率	%	96. 53	96. 69	96. 30	96. 21	99.9%	96. 38			

	区分		24年	F.度		26年度		
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
	①需用費	円	9, 284, 105	9, 216, 320	9, 100, 000	8, 685, 198	-5.8%	9, 110, 000
3	②委託料	円	1, 257, 895	1, 256, 786	1, 699, 000	1, 456, 000	15. 9%	1, 550, 000
H								
P	④負担金補助及び交付金	円						
4 1		円	388, 000	304, 728	2, 607, 000	396, 494	30. 1%	2, 829, 000
=	支出合計(A)	円	10, 930, 000	10, 777, 834	13, 406, 000	10, 537, 692	-2. 2%	13, 489, 000
ス	①国庫支出金	円						
	2県支出金	円						
	③地方債	円						
	到 ④その他(使用料、雑入等)	円	10, 930, 000	10, 777, 834	13, 406, 000	10, 537, 692	-2. 2%	13, 489, 000
i	⑤一般財源	円						
	収入合計	円	10, 930, 000	10, 777, 834	13, 406, 000	10, 537, 692	-2. 2%	13, 489, 000
	①事務事業に携わる正規職員数	人	5	5	4	4	-20.0%	4
14	②年間所要時間	時間	3, 100	3, 100	3, 500	3, 500	12. 9%	3, 500
事	③人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	13, 020, 000	13, 020, 000	14, 700, 000	14, 700, 000	12. 9%	14, 700, 000
糸	費用(A+B)	円	23, 950, 000	23, 797, 834	28, 106, 000	25, 237, 692	6. 1%	28, 189, 000

平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容

5 組

〇市営住宅施設の老朽化による修繕·管理委託を予算内で適切に行った。 〇家賃の収納·徴収業務を適切に行った。

- 〇耐用年数の過ぎている団地から鉄筋の団地への住替えにより維持管理費用の縮減を図った。

	評価の視	点 H24評価	H25評価	評価項目				内	容			
				自治体関与の妥当性	√ 1	妥当であ	る 🗌	2 検討の余地	也あり	□ 3	妥当でない	
	妥 当	性	Α	目的の妥当性	✓ 1	妥当であ		2 検討の余地		□ 3	妥当でない	
				対象の妥当性	1	妥当であ	る 🗌	2 検討の余地		□ 3	妥当でない	
				目標達成度	1	高い	✓	2 目標どおり		□ 3	低い・未実施	
	有 効	性	В	類似事業の有無	✓ 1	なし		2 検討の余地	也あり	□ 3	あり	
				上位施策への貢献度	1	高い	✓			□ 3	低い	
			_	コスト効率	1	高い	_			□ 3	低い	
6		性	В	実施主体の適正化	✓ 1	適正であ		2 改善の余地		□ 3	適正でない	
評				負担割合の適正化	✓ 1	適正であ	る 🗆	2 改善の余地	しあり	□ 3	適正でない	
価	1 次評信		В	管理運営の進め方・内容について改		2次評値	₩ 不要					
	(課長総括	.)		善の余地あり			2 0(111					
	一部の住宅建物が著しく老朽化し修繕箇所が増加すると共に、居 選評											

施設管理

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

事務事業名 市営住宅整備事業	担	課名	都市計画課
予 算 事 業 名 市営住宅整備事業	部	係 名	建築住宅係
事業区分 法定受託事務	署	電話番号	0765-23-1031
事業期間開始年度昭和27年度終了年度当面継続	予	会 計	一般会計
☆ 総 目 標 名 基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち	算	款	土木費
合 政 策 名 7 魅力ある都市基盤の充実	科	項	住宅費
計 施 策 名 17 住宅対策の推進	目	目	住宅管理費
画 基本事業名 17-2 市営住宅の整備	市	民協働の状況	協働になじまない

2	事業概要	市営住宅施設、共同施設の整備(大規模な修繕、改修、更新及び解体等)
学	対 象	市営住宅の施設、設備
柳要	手 (活動指標)	市営住宅の修繕、老朽化した市営住宅の解体
	意 図 (成果指標)	市営住宅の長寿命化

	指標名	単位	24年			26年度		
		牛亚	計画	実績	計画	実績	達成率	計画
	1 修繕等団地数	件	4	5	3	2	66. 7%	1
3	ᢧ ② 解体戸数	긔	47	34	30	30	100.0%	24
狟	標 ③							
倧	① 修繕実施率(件)	%	100	125	100	66. 7	66. 7%	100
	岩 ② 解体実施率(戸)	%	100	72	100	100	100.0%	100
	標 ③							

		区分		24年	F度		26年度		
				予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
		①需用費	円						
		②委託料	円						
		③工事請負費	円	52, 000, 000	19, 888, 050	44, 111, 950	41, 046, 600	106. 4%	15, 000, 000
		④負担金補助及び交付金	円						
4	訳	⑤その他	円	3, 250, 000	2, 374, 100	2, 515, 900	2, 442, 171	2. 9%	4, 264, 000
=		支出合計 (A)	円	55, 250, 000	22, 262, 150	46, 627, 850	43, 488, 771	95.3%	19, 264, 000
ス		①国庫支出金	円						
1		②県支出金	円						
椿	源	③地方債	円						
報	内	④その他(使用料、雑入等)	円	12, 300, 000	12, 000, 000	13, 640, 000	12, 060, 171	0. 5%	19, 264, 000
TIA	訳	⑤一般財源	円	42, 950, 000	10, 262, 150	32, 987, 850	31, 428, 600	206. 3%	
		収入合計	円	55, 250, 000	22, 262, 150	46, 627, 850	43, 488, 771	95. 3%	19, 264, 000
	人	①事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	3	2	-50.0%	2
	件	②年間所要時間	時間	1, 830	1, 830	1, 100	400	-78. 1%	400
	費	③人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	7, 686, 000	7, 686, 000	4, 620, 000	1, 680, 000	-78. 1%	1, 680, 000
	総	費 用 (A+B)	円	62, 936, 000	29, 948, 150	51, 247, 850	45, 168, 771	50.8%	20, 944, 000

平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容

5 取 · 市営住宅吉島団地127号外解体工事 組 · 吉島市営住宅内駐車場整備工事 · 道下団地1号棟屋上防水改修工事 · 市営住宅吉島団地59号外解体工事 · 市営住宅西川原団地20号外解体工事

	評価の視	点	H24評価	H25評価	評価項目					内 3	容			
					自治体関与の妥当性	√ 1	妥当で	ある [2	検討の余地	あり	□ 3	妥当でなり	١,
	妥 当	性		Α	目的の妥当性	7	妥当で		_ 2	検討の余地		□ 3		
					対象の妥当性	1	妥当で		2	検討の余地		□ 3		
					目標達成度	1 □	高い	·	2	目標どおり		□ 3		実施
	有 効	性		В	類似事業の有無	1	なし		2	検討の余地	あり	□ 3	あり	
					上位施策への貢献度	1	高い		2			□ 3	1	
					コスト効率	1	高い		_ 2	普通		□ 3	低い	
6	効 率	性			実施主体の適正化	1	適正で		2	改善の余地		□ 3	適正でなり	
評					負担割合の適正化	✓ 1	適正で		2	改善の余地	あり	□ 3	適正でなり	١,
価	1 次評信 (課長総招			Α	現行どおり管理運営 当	きを行う	ことが遁	2 次評	呼価	不要				
	無題及び、針のは	属耐か住こ	施設物の交換 用年数居を超る を解体は でを解し、対象 でなる。)を行なって た市営住宅団 別の団地へ転 ける。 となる既存入	限の整備工事(老村 いる。 日地は入居者への安全 居していただき不在 居者と十分な協議を 施設の手配等を行な	è性に欠 Eになっ E行ない	けること た時点で 、スムー	評価結果						